



車塚遺跡O9区2300SB (掘立柱建物跡)

愛知県埋蔵文化財調査センター2階研修室

# 連続歴史講座 建物の 考古学

第4回



石座神社遺跡10B区5545SI (竪穴建物跡)

2020年10月3日(土) 10:30~

## 建物の変遷と屋敷の成立

鈴木正貴

キーワード：竪穴建物から掘立柱建物、区画溝、井戸

**メインテーマ：人々が普通に用いた建物の変遷を考える**  
とはいえ、考古学では建物の基礎構造しかわからない。  
かといって、現存する建物は限られている。

- 1 縄文時代草創期から早期 **竪穴建物が登場(初めての建物遺構)**  
キーワード=定住
- 2 縄文時代 **主柱が登場**  
キーワード=生活空間の創出
- 3 弥生時代 **掘立柱建物(高床建物)が登場**  
キーワード=貯蔵
- 4 古墳時代 **有力者の空間が登場**  
キーワード=階層差
- 5 古代 **礎石建物と屋敷が伝来**  
キーワード=外来文化
- 6 中世から近世前半 **掘立柱建物と屋敷が一般化**  
キーワード=生活空間の所有=個別化
- 7 近世後半 **礎石建物が一般化**  
キーワード=建物の耐久性が向上

竪穴式掘立柱建物  
=略して竪穴建物

平地式掘立柱建物  
=略して掘立柱建物

平地式礎石建物  
=略して礎石建物

お問い合わせ先



公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団  
愛知県埋蔵文化財センター

〒498-0017 愛知県弥富市前ヶ須町野方 802-24  
Tel. 0567-67-4163 Fax.0567-67-3054  
<http://www.maibun.com/top/>



掘立柱建物の柱の立て方 礎石建物の柱の立て方

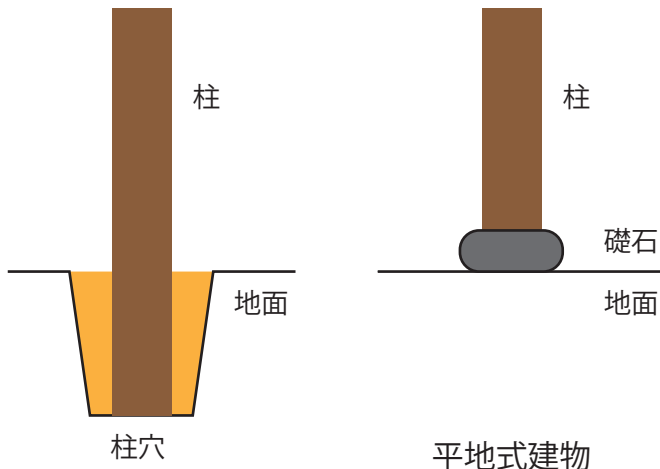
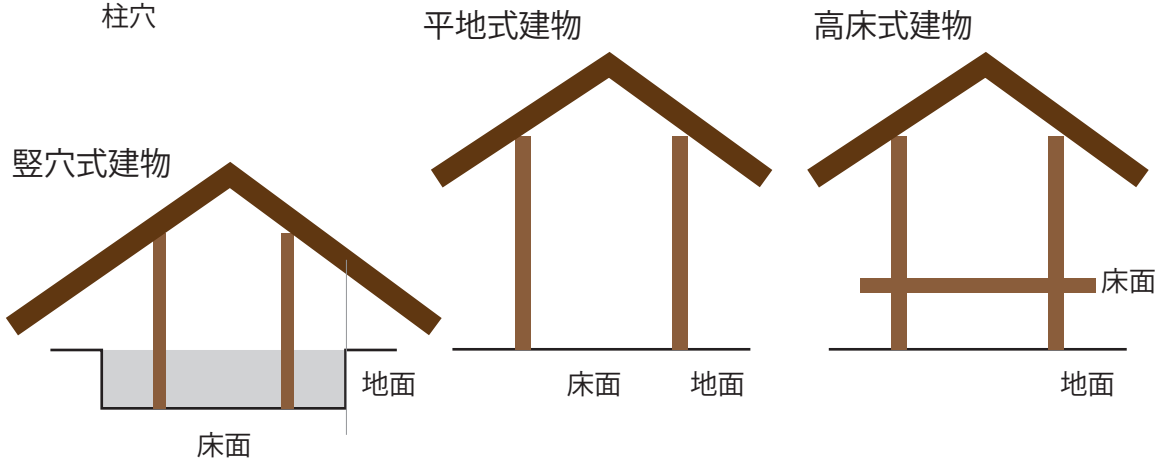
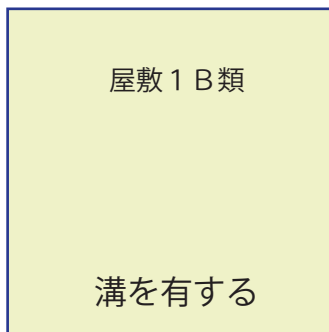
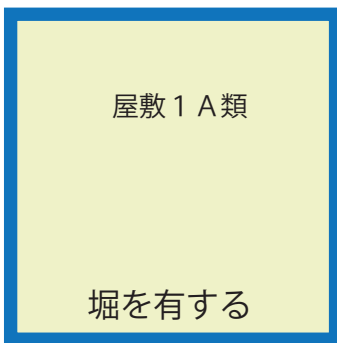


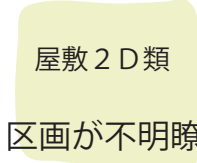
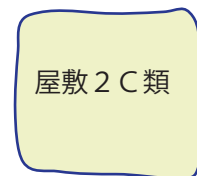
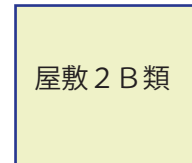
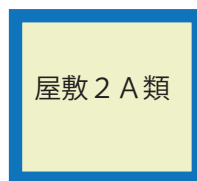
図 1 建物模式図



100m 四方以上の規模

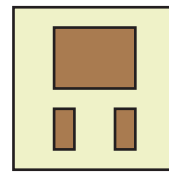
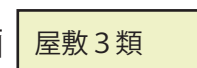


50m 前後

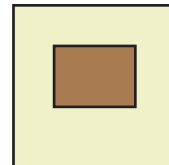


区画が不明瞭

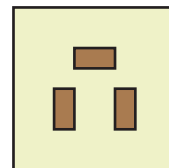
長方形区画



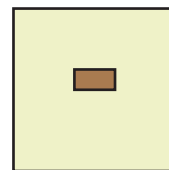
屋敷ア類



屋敷イ類



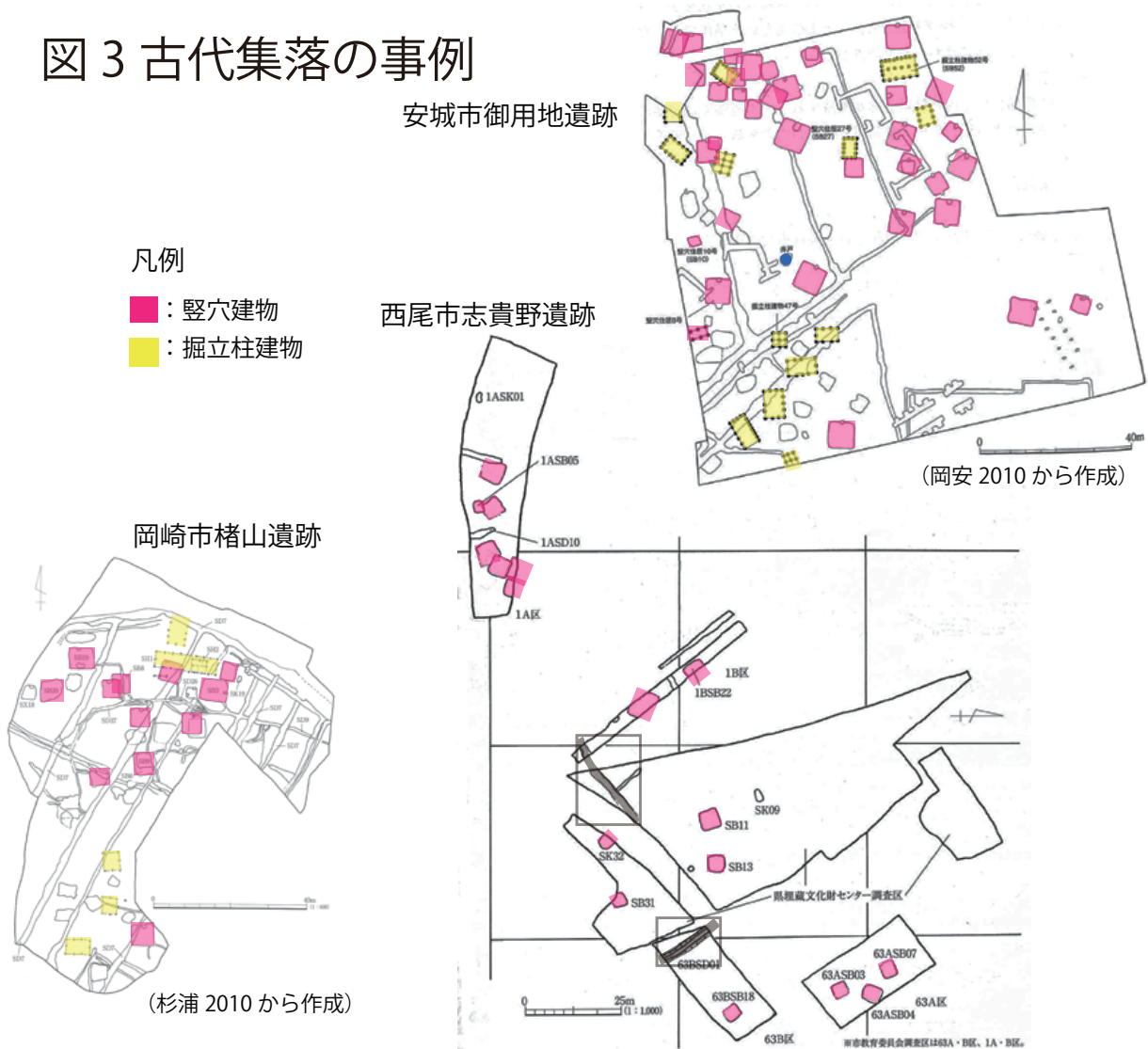
屋敷ウ類



屋敷エ類

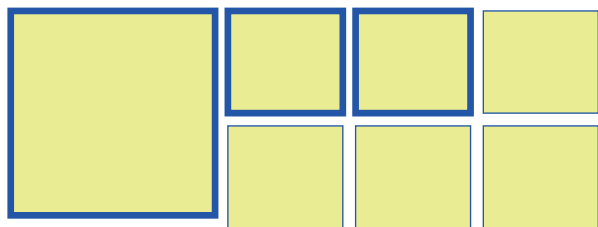
図 2 屋敷模式図

# 図3 古代集落の事例

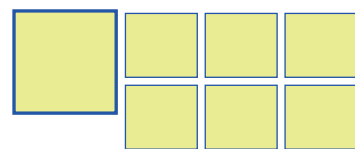


# 図4 集落の分類模式図

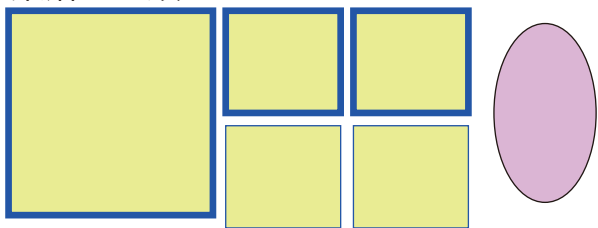
集落1 A類



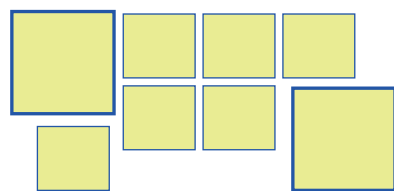
集落2 A類



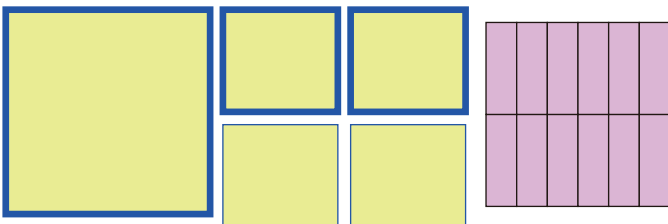
集落1 B類



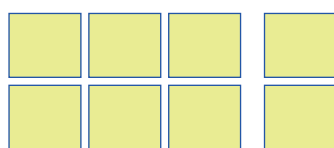
集落2 B類



集落1 C類



集落2 C類



# 図5 室遺跡の集落の変遷

7段階

(山茶碗第11型式期)

15世紀中葉

5段階

(山茶碗第9型式期)

14世紀中葉

3段階

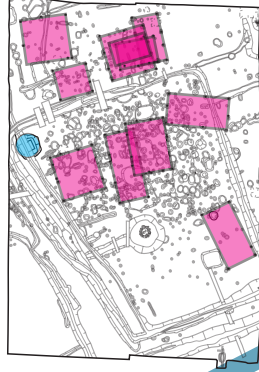
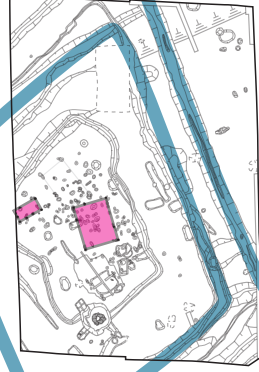
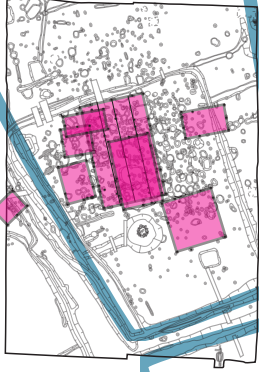
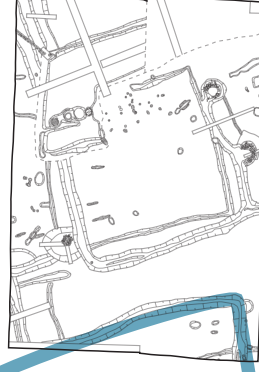
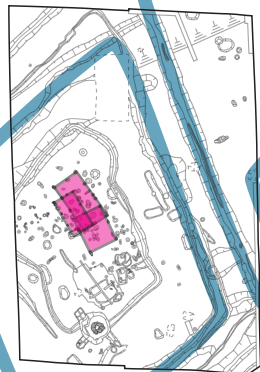
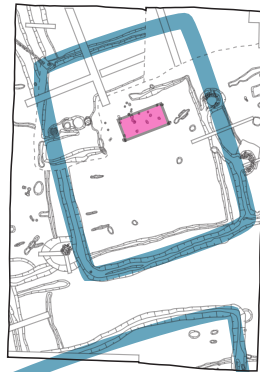
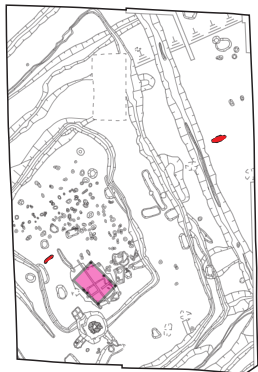
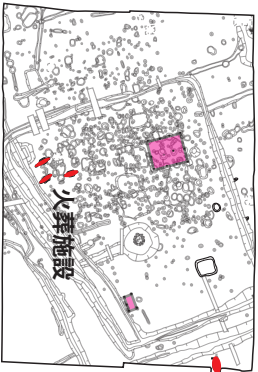
(山茶碗第7型式期)

13世紀後葉

1段階

(山茶碗第5型式期)

12世紀末



S=1:1500

(鈴木 2016 より作成)